

第49回

日本薬剤師会 学術大会

ダイジェスト版

プロフェッションを追求する ～ Best and beyond ～



会期 2016年10月9日(日)／10日(月・祝)

会場 名古屋国際会議場 名古屋学院大学 名古屋キャンパス白鳥学園



名古屋市公式
マスコットキャラクター
はち丸

本冊子の内容や掲載に関するお問い合わせは(株)ネクスウェイまでご連絡ください。(問い合わせ先は裏面へ)

愛知県薬剤師会 会長インタビュー

およそ2年の準備期間を経て、ついに第49回日本薬剤師会学術大会が開幕。
愛知県では17年ぶり4回目、「プロフェッションを追求する」をテーマとして掲げた今大会について、
運営委員長である愛知県薬剤師会 会長 村松章伊氏にお話を伺いました。



第49回日本薬剤師会
学術大会を終えて

一般社団法人愛知県薬剤師会 会長 村松 章伊氏

薬剤師の専門性や専門職としての資質、
医薬分業の意義を国民に問われていると思います。

—今大会は「プロフェッションを追求する」という英語によるテーマを掲げられましたが、設定された背景についてお聞かせください。

原 点に立ち返り、専門性を発揮すべきという
思いを込めたテーマ。

薬剤師のあるべき姿・役割とは何か、今一度原点に立ち返る必要があると考え、大会テーマを「プロフェッション（職能）を追求する」としました。医薬分業が70%を超えた現在、私たちは、国民の皆さまからその意義を問われています。だからこそ薬剤師の専門性を発揮し、「薬剤師がいて良かった」という理解へつなげたい。そんな思いをテーマに込めています。
「専門職」というと、英語では「プロフェSSIONナル」より「プロフェSSION」の方がふさわしいそうです。素晴らしい表現だと周囲の方々

にお褒めの言葉をいただきました。今までは日本語のテーマが多かったので、より印象に残る表現になったのではないかと思います。

—その「プロフェッションの追求」を象徴するような今大会ならではの
特徴的なプログラムはございますか？

英 語セッションをはじめ、
スキルアップにつながるプログラム作り。

世界中のお客さまをお迎えする東京オリンピックをひかえ、薬剤師も語学力の向上が問われることを見据えて、通訳を介さない英語のみのセッションを行いました。日本薬剤師会とイギリス・モーリス薬剤師会との提携や、愛知県と台湾の薬剤師会との友好関係もあり、海外からの参加者も多く、従来以上に国際色豊かな大会になりました。

もう1つ特徴的なのは、愛知県が継続的に取り組んでいる「妊娠授乳サポート薬剤師」の養成講座に関するプログラムです。愛知県は、年5回の研修参加や体験レポート提出など、妊娠授乳サポート薬剤師の認定基準が厳しいのですが、非常に評価が高く他県からも多くの受講者に参加いただいています。今回、その紹介も兼ねて分科会を開催いたしました。
さらに我々が推進しているのが「褥瘡治療」関連です。この道の権威である先生の講演などを通じ、処方箋による薬剤投与だけでなく基剤を含めた薬剤の使い分けまで指導できるようレベルアップを期待しています。今後は介護の現場でも薬剤師の活躍が求められていくでしょう。
また、在宅医療にまつわるプログラムもご好評をいただきました。愛知県の医師会からも絶大な信頼を得ている在宅介護のプロが、実際の医療器具を使って行う人気の研修があるのですが、それをご紹介したところ、やはり多くの反響をいただきました。

—これからの薬剤師には、どのような役割が求められるのでしょうか？

か りつけの薬剤師・薬局に
なっていくことが必要。

もっと患者さんの立場に立って、患者さんの気持ちと向き合うことが大事ですね。薬剤師は仕事上、伝えなくてはいけないことを一方的に話してしまいがちですが、実は患者さんとの自然な会話の中にこそ重要なポイントが隠れているものです。聞く力をもち、何気ない言葉の中から必要なニーズを見つけ出すコミュニケーションスキルが非常に大切です。



第49回日本薬剤師会学術大会の開会式でご挨拶をする村松会長。

—今回の体験をふまえ、次回第50回東京大会に向けてメッセージをお願いします。

学 術大会での体験を
さらなるステップアップの第一歩に。

薬剤師は生涯研鑽を積み重ねなければならない資格であり、仕事です。情報収集も大切ですが、薬剤師同士の交流や分科会での意見交換の熱気を感じることで自身の欠点に気づき、向上心にもつながると思いますので、第50回記念大会となる東京大会も多くの方に参加していただきたいと思います。
今回我々が投げかけた問題を東京大会でさらに追求していただければ、きっと薬剤師の未来が広がる大会になるのではないかと感じています。

村松会長、貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。

近年はオーナー薬剤師が減少していることもあり、薬局開設者に言われるままに仕事をしてしまう傾向もあります。薬歴の記載ミスなどはその典型かもしれませんが、薬歴管理も医師のカルテと同じだと考えれば基本的なミスは防げるはずで。服用指導や疑義照会などと合わせ、薬剤のコンプライアンス向上は不可欠です。やはり、私たちは患者さんの病歴や状況に合わせて対応できる、かかりつけ薬剤師を目指すべきだと思います。薬剤師の仕事は調剤だけでなく、患者さんのセルフメディケーションをお手伝いし、必要に応じて受診勧奨をすることです。そのためにも、今後は管理薬剤師が開設者に対してきちんと意見を述べることでシステムの構築、法的整備も求められると感じています。

—17年ぶりの開催となった愛知県での大会ということで、改めて感想をお聞かせください。

将 来への危機感を持つての
積極的な参加が多かったのでは。

自分の活動にどう活かすか、今後どこに向かえば良いかなど、薬剤師の危機感が高まっていると感じます。各プログラムや展示などにも、開催前の見込み通り多くの方々に参加していただきましたが、隣接する大学も会場としてお借りしていたお陰で、ゆとりをもって皆さまをお迎えできました。
ポスターの発表も非常に多かったですね。一般演題では過去最高かもしれません。今後は発表にとどまらず論文の形で昇華していけることを願っています。





「プロフェッションの追求」をテーマに 愛知県にて開催された第49回薬剤師会 学術大会レポート！

2016年10月9日(日)・10日(月・祝)、名古屋市内において第49回薬剤師会学術大会が開催され、約10,000人
本大会では、「プロフェッションを追求する」をテーマに、各分野のオーソリティーたちの特別講演をはじめ、
ならびに21にのぼるランチョンセミナー等を実施。数多くの展示ブースも展開され、大盛況のもとに幕を閉じ

の薬剤師が参集しました。
22の分科会、678題(口頭213題、ポスター465題)におよぶ一般演題、
ました。

和の音色と花々の共演に魅せられる中、開会式がスタート。



三味線と笛の音が厳かに響き渡るとともに、華やかな生け花師のパフォーマンス
が繰り広げられるステージ。息をのむ演出に引き込まれる中、愛知県薬剤師会
副会長 岩月進氏の開会宣言によって第49回日本薬剤師会学術大会が開
幕しました。愛知県では通算4回目、17年ぶりとなる今大会。日本薬剤師会
会長 山本信夫氏、愛知県薬剤師会 会長 村松章伊氏の挨拶につづき、
錚々たる顔ぶれの来賓祝辞も彩りを添え、賑やかなスタートとなりました。

大会長挨拶

超高齢社会にあって、
チーム医療の一員として薬剤師が
その職能を十分に発揮するために。

公益社団法人 日本薬剤師会 会長
山本 信夫



これからの薬局・薬剤師の未来を指し示すべく大会長
挨拶が行われました。厚生労働省が一昨年に公表した「患者のための薬
局ビジョン」を受け、「かかりつけ薬局」、「健康サポート薬局」の意義を再認
識するとともに、超高齢社会の中で、薬剤師が他職種と連携しチーム医療の
一員として職能を発揮できる気概を持つことが求められると語られました。



分科会

薬剤服用歴と薬剤師

今後ますます求められる「健康サポート薬局」として、薬歴管理はもち
ろん、対人業務や疑義照会などをより進化させ、地域医療との連携
や患者との信頼関係を構築することの重要性について、登壇者による
力強い議論が交わされました。

特別記念講演

Game Changeのスキームを国内産業に役立て
宇宙と地上にイノベーションを。

宇宙航空研究開発機構(JAXA)・宇宙探査イノベーションハブ・ハブ長
宇宙科学研究所・宇宙飛行工学研究系・教授
國中 均先生

テーマ

宇宙を拓き、地上にイノベーションを興す
～はやぶさ／はやぶさ2小惑星探査から宇宙探査イノベーションハブ事業へ～

世界で初めて地球～小惑星往復探査(2003年～2010年)に
成功した「はやぶさ」。そのストーリーを背景に、
「不利を跳ね返す工夫と努力を結実させ新
領域を創出するGame Changeのスキーム
を日本の技術開発や産業に役立てて宇
宙と地上の双方にイノベーションを興す」と
いうJAXAの取り組みを紹介しました。



特別講演

胎児・乳児・妊娠・授乳中における
薬物毒性・薬物曝露等の知識と技能が重要。

トロント大学 小児科／トロント小児病院[カナダ]
伊藤 真也先生

テーマ

妊娠・授乳と医薬品の適正使用

妊娠・授乳中の薬物治療は、「胎児や乳児への安全性、母親へ
の治療のバランスで成り立っている」と現状について
述べられた特別講演。知識を的確に患者に伝え
る重要性に加え、妊娠に伴う薬物動態の変化
や臨床効果等が把握されていない中、その理
解は「薬剤師・医師・看護師など患者治療に
直接関わる臨床家にとっては必須の知識」と論
じられました。



多くの関心を集めたポスター発表や展示会場。

ポスター発表では、465題もの演題が掲出され、
来場者であふれるほどの関心を集めました。ま
た、展示会場は、医療機器・医薬品展示64社、
薬科機器展示23社、OA機器展示21社、その
他書籍・音響展示に至るまで、2会場にわたって
大規模に展開されました。



ネクスウェイブス
については
P09-10へ



人気の美術作品展に今年も多数出品。

今年で第4回目となる美術作品展が名古屋国際会議場3号館国際会議
室にて開催。油彩画・水彩画・日本画・アクリル画・墨彩画・パステル画など
を趣味とする薬剤師の方々が力作を出品し、訪れる人の目を魅了しました。



10/9(日)は白鳥公園にて熱田区区民まつりも開催。

和太鼓演奏やチアリーダーなどの楽しいステージをはじめ、スタンプラリー
や街道宿場市の多種多様なブースなど、宿場町として栄えた熱田の魅力
を感じられる「熱田区区民まつり にぎわい秋まつり」も大盛況でした。



特別
企画

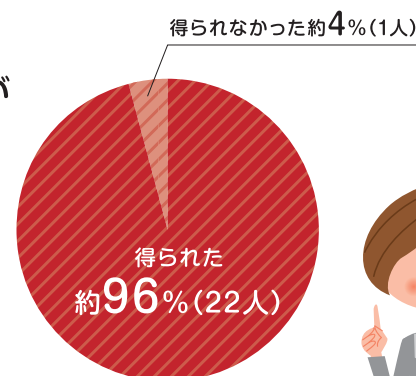
ネクスウェイブースをご来訪いただいた 薬剤師さんに緊急アンケート

およそ1万人の来場者を記録した今大会では、当おまとめ便事務局も皆さまにお会いするためブースを出展させていただきました。
そして、ご来訪者の中から薬剤師さん23人に緊急アンケートを実施。
参加動機や成果など、皆さまの生の声を伺いました。

お願いしました！

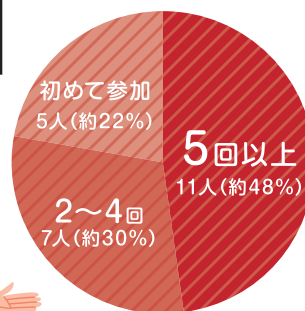
Q 今大会で有益な情報や成果が
得られましたか？

95%以上



満足度の高さに
オドロキ！

リピーターの
多さも魅力！



Q 学術大会の参加は
何回目ですか？

5回以上が最多

当日は、たくさんの方に医薬情報おまとめ便
特集冊子をご持参いただきました！

大盛況の学術大会の中、多くの方に事前特集をご活用いただきました。ありがとうございます。次回第50回東京大会でも皆さまにご愛用いただけますよう、良質で有意義な情報を盛り込んだ冊子を目指します。



次回の東京大会が
ますます楽しみです！

アンケートに答えていただいた方の中から一部抜粋してご紹介します

Aさん

参加回数 / 5回以上

参加目的 / 医療連携や高齢者、かかりつけ薬局などへの他薬局・企業の取り組みを参考にしたい。自身のポスター発表とともに次回大会での発表のためのレベルの確認。



次回大会は弊社で3題くらいの発表を
携えて参加したいです。

在宅医療のように患者宅を訪問して医師に報告書を送ることより、薬局に来た方の30日間のチェックなど、薬局で不足している取り組みを試験的に実施しようと思いました。メーカー活用の試食会など、いろいろな試せる地域活動があることも認識できました。

東京大会への期待

調剤機器などのICT運用・サービスの例や他学会共催のシンポジウムなどがもう少しあるといいですね。地域医療連携などの参考情報にも期待しています。

Bさん

参加回数 / 2~4回

参加目的 / 薬剤師の仕事をする上で日常業務では得られない刺激を受け、モチベーションを向上させるため。



服薬しながらでも授乳を続けられるよう
サポートすることの重要性を痛感しました。

薬局におけるお子様への薬剤師業務の体験会など、地域活動に対して他の薬剤師の方々がどのように取り組んでいるのかを知ることができ非常に参考になりました。

東京大会への期待

今後はますます「社会に必要とされる薬剤師とは」が議論されると思いますので、次回の学会ではその方向性がより明確に見えればと期待しています。

Cさん

参加回数 / 5回以上

参加目的 / 自分が所属している薬剤師会の発表の閲覧。千葉市薬剤師会で行った薬物乱用防止キャンペーンについて口頭発表を行うため。



情報交換のきっかけづくりができて
良かったです。

なかなかお会いできないような他の地域の方々とお知り合いになれたのは収穫でした。今後、情報の交換がはかれると思うので非常にうれしいです。

東京大会への期待

大会当日は、いろいろなプログラムを見て回りますので、できるだけ会場の移動がスムーズに行えるようだと有り難いですね。

株式会社クカメディカル



調剤ミス防止システム「ミスゼロ子」ブースに多数で来場いただき、誠にありがとうございました。「ミスゼロ子」は開発から16年、信頼と実績のあるピッキングシステムです。ウィークリーシート表示、棚番表示などの便利機能、散薬監査システムや棚卸等のオプション拡張と柔軟な運用が可能です。安心安全と業務効率化を実現いたします。デモンストレーションや資料送付などのご要望がございましたら、下記URLへご連絡ください。

お問合せ先

株式会社クカメディカル 調剤システム部
http://www.mis0.com/

アークレイ株式会社



検体測定室を検討中の薬局さまが多数来場されました！血糖、HbA1c、唾液検査など幅広く提供できる弊社ラインナップに驚かれておりました。また、今まで設置スペースの問題や採血に抵抗があり導入が難しかった薬局さまには、簡単に口腔内環境を一括チェックできる小型唾液検査装置が特に好評で、検体測定室の届出が不要な事もあり、即購入希望者が出るほどでした！ご興味を持たれた方は是非弊社までお問い合わせください！

お問合せ先

アークレイマーケティング株式会社 東京本社
050-5527-7700

参天製薬株式会社

P11・12も
ご覧ください



前回ご好評だった点眼指導Q&Aコーナーを今回も出展しました。「コンタクトレンズ上から点しても大丈夫？」など、先生方が直面されるお悩みの解決を、弊社DI担当がお手伝い！また、弊社のオリジナル点眼容器「ディンプルボトル（くぼんだボトル）」のヒミツをご紹介します体験コーナーも出展。先生方が調剤・投薬されたあと、患者さんの手で初めて開封される容器に秘められた様々な工夫…感動のお声を多数いただきました！

お問合せ先

医薬情報室 0120-921-839
※上記フリーコールがご利用いただけない場合：06-6321-7056
(受付時間：9:00～17:00 土・日・祝日を除く)

株式会社陽進堂



陽進堂の特徴である、原薬製造の紹介資料や、12月の追補品（モンテルカスト錠5mg・10mg「YD」）で採用したワンショット廃棄個装箱の紹介資料に関心が寄せられました。また輸液用電解質液ソリタシリーズ並びにソリタのAG（オーソライズドジェネリック）であるYDソリタの新容器スタンディングバッグを展示いたしました。お立ち寄りいただいた先生方にお手に取っていただき、新容器の感触をつかんでいただきました。

お問合せ先

株式会社陽進堂 お客様相談室
0120-647-734
(受付時間：9:00～17:30 土・日・祝日を除く)

～大盛況を博した多彩な展示ブースから～

医療機器・医薬品をはじめ、薬科機器、OA機器、書籍・音響関連の展示に至るまで、各ブースから人が溢れるほどの盛況ぶりが、注目度・話題性の高さを物語ってい

さまざまな企業・団体が参加し、独自の商材・サービスなどを出展しました。

医療機器
・
医薬品
64社

薬科機器
23社

OA機器
21社

株式会社リーベンス



電子お薬手帳「ホッペ」を出展いたしました。弊社の主な発表内容は下記2点です。
①電子薬歴ソフト「Hi-story」との連携（ハイブリッジ株式会社）
②「ホッペ」の「お先に処方せん」機能リニューアル
当日ご来場賜りました皆様に心から感謝いたします。会期中は説明をお待たせしてしまう程、多くの方々に越しいただき、大盛況のうちに幕を閉じました。本件に関してのご質問は、下記コールセンターまでお問い合わせください。

お問合せ先

株式会社リーベンス コールセンター
0570-783-790
(受付時間：10:00～17:00 平日のみ)

高田製薬株式会社



キャラクター「高田さくら」の表情をモニターで動かし、声のでる等身大パネルを展示したことで、インパクトのあるブースとなりました。モンテルカストを始めとして特徴ある製剤の話をも熱心に聞かれる先生が多く、大盛況でした。くじを実施し、エコバッグや絆創膏も好評でした。ワタナベ薬局上宮永店の松本先生による講演で、今年から作成している情報紙「タカタ瓦版」を紹介いただき、手に取る先生が多くいらっしゃいました。

お問合せ先

高田製薬株式会社 学術部
0120-989-813
(受付時間：8:30～17:20 夜間、土・日・祝日および弊社休業日は除く)

岩城製薬株式会社



弊社は50年にわたり、外皮用剤の製造販売に特化したメーカーです。皮膚科領域では知名度はありますが他領域ではまだまだです。今回ブースを出展したところ、他社にはない弊社作成の患者様用資料「ぬり薬のぬり方」が好評で、多くの先生方にお持ち帰りいただきました。今後も先生方の患者指導に役立つような資料を作りたいと思います。

お問合せ先

学術部 03-3668-1574
(受付時間：9:00～17:00 祝日・会社休日を除く)

株式会社タカゾノ



本展示会では多くのお客様にご来場いただきました。ブースでは調剤業務の効率化を可能とする製品を中心に展示を行いました。特に、オールフリーカセッターやタッチパネル操作をコンセプトとした錠剤分包機や、業界最小サイズを実現した散剤分包機はご興味をもっていただけたと思います。今後も薬剤師の皆様や患者様に貢献できる製品を提供しますので是非ご期待ください。

お問合せ先

株式会社タカゾノ 営業本部 03-3578-3700
(受付時間：9:00～18:00 土・日・祝日および弊社休日を除く)

おまとめ便事務局も

薬剤師の皆さまに会いにブース 出展させていただきました!



医薬情報おまとめ便サービスが創刊されて約2年半、日頃ご利用いただいているおまとめ便サービスは薬剤師の皆さまの現場のお声からさまざまな改善を実施してきました。そんなこれまでのあゆみを【**薬剤師のみなさんと創る医薬情報おまとめ便サービス**】と題し、本大会でより知っていただくということでブース出展いたしました。

会場では「あ、これ届いてますよ! いつも活用してます」、「今後もっとこういう情報が欲しい」といったさまざまなお声を直接お聞きでき、今後の改善のヒントになりました。お立ち寄りいただいた皆さまありがとうございました。



おまとめ便のこれまでのあゆみをパンフレットにてご紹介させていただきました。

Renewal

当日お披露目したリニューアル版おまとめ情報サイト!

今回、2016年10月にリニューアルした、**「薬剤師のためのおまとめ情報サイト」**を出展ブースでお披露目させていただきました。

これまでのおまとめ便バックナンバーが見られる、各製薬会社のホームページ・医療従事者サイトのリンク集ページに加え、薬剤師の皆さまのお声より新たな2コンテンツを追加しました!

Newコンテンツ

1 おくすり相談室電話帳

各製薬会社のおくすり相談室の問合せ先番号や受付時間を一覧化しました。在宅訪問等の外出時にもこちらをブックマークしておくことで手軽にお問い合わせが可能です。



Newコンテンツ

2 Web動画番組表

各製薬会社が薬剤師向けに配信しているライブセミナーやオンデマンドセミナー、アーカイブ動画を集めたWeb動画番組表を作成しました。このページをチェックいただくことで最新の動画情報をキャッチアップできます。



皆さまもぜひアクセスしてご利用ください!

<http://y-omatome.jp/>

医薬おまとめ.com

検索



参天メディカルチャンネル 薬剤師の先生向け **新規** コンテンツのご紹介

緑内障治療継続に関する 新規動画コンテンツを追加しました



第49回日本薬剤師会学術大会 共催セミナー

日時：2016年10月9日 12:15～13:15

講演1 薬剤師が知っておくべき
「緑内障」のこと

たじみ岩瀬眼科 院長 岩瀬 愛子 先生

講演2 緑内障患者さんの
「かかりつけ薬剤師」
になるために

新お茶の水ファーマシー
代表取締役/薬剤師 菊池 順子 先生

薬剤師の先生向け
コンテンツTOP



**ご視聴
いただくには
下記URLに
アクセスして
ください**

<http://www.santen.co.jp/jpa49>

または
参天 薬剤師会学会

検索



スマートフォン
対応



薬剤師の先生方へのお役立ち情報も充実

日々の患者さんへの服薬指導に役立つ多彩なコンテンツをご用意しています。

新動画コンテンツと関連した 緑内障患者さんの治療継続につながるコンテンツ



緑内障患者さんの「治療継続の現状」、「治療脱落の要因」、「治療を継続させるための工夫」の3つの切り口から、各種関連資料や動画など、薬剤師の先生方にもお役立ていただけるコンテンツも充実しています。



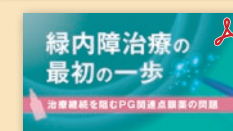
治療継続の 現状



緑内障の受診継続率の確認が可能なおリジナルソフトや動画、解説記事を掲載しています。



治療脱落の 要因



緑内障患者さんが治療脱落する理由について、患者さんの生の声や治療初期の脱落要因についての資料を掲載しています。



治療を継続 させるための 工夫



緑内障の点眼治療継続に積極的に取り組んでおられる施設の動画や、治療継続に繋がるヒントとなる資料などを掲載しています。

処方意図がわかる！ 専門医による眼疾患ビジュアルレクチャー



疾患について理解を深めることで
処方意図をくみ取る

普段、目にする処方箋には眼科医のいろいろな意図が込められています。「この患者さんはどんな経緯で診断されたのだろう」「医師が薬剤を使い分けるポイントは何だろう」など、疑問に思われたことはありませんか？
主な眼疾患をテーマに専門医がシリーズで解説します。

■眼疾患テーマ

- ドライアイ編
- アレルギー編
- 眼感染症編
- 緑内障編(Coming soon!)



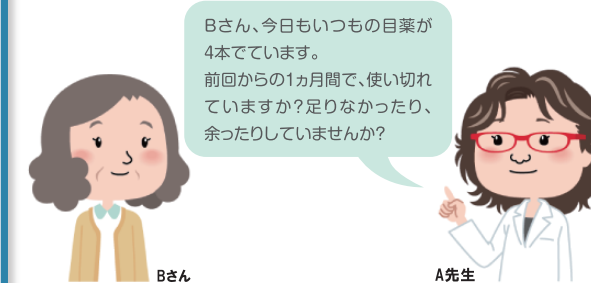
ケースで学ぶ点眼指導



薬局での患者さんとの会話をもとに
ポイント提示

患者さんの対応に困ったことはありませんか？
点眼指導のエキスパートが投薬カウンターで役立つ点眼指導のコツを解説します。

■1回に何滴も点眼してしまう患者さん



こちらのページは2017年1月時点のものです。

※ご不明な点がございましたら、参天製薬医薬情報担当者(MR)にご連絡いただくか、
参天製薬Webサイト内の「お問い合わせ」(<http://www.santen.co.jp/ja/contact/>)をご利用ください。

参天製薬株式会社

2017年1月作成
E16168 01

リライアブルジェネリック

田辺製薬販売

「リライアブルジェネリック 田辺製薬販売」は登録商標(第524391)です



田辺製薬販売株式会社

地域医療に貢献する薬剤師の
活動現場をレポートする

情報サイト

スマートフォン・タブレットを
お持ちの方は 右記QRコードにて
簡単にアクセスできます。



バックナンバー

- File09 老舗の歴史に甘んじないきめ細かな地域密着経営 「平岡回生堂薬局 富田店」三重県四日市市／平岡伸五先生
- File08 20年前からアロマハーブを導入して身近な健康観の提案に取り組む 「西尾薬局 フローラメディカ」富山県富山市／西尾公秀・茂美先生
- File07 きめ細かな小児対応を起点に町の頼れる薬局として定着 「うさぎ薬局」千葉県船橋市／鳥巢啓子先生
- File06 “村で初の薬局”で総合的な健康ステーションの理想を実践 「ほし薬局戸沢店」山形県最上郡戸沢村／星利佳先生
- File05 地域住民や利用者が頼れる健康相談所として 「清水薬局」東京都港区／清水晴子先生
- File04 老舗の地盤をもとに若い力とバイタリティで次世代の薬局経営を切り拓く 「マルノ薬局」鹿児島県鹿児島市／丸野桂太郎先生
- File03 “察すること”“判断すること”の積み重ねで地域住民との信頼を育む 「コスモス薬局」神奈川県川崎市／伊藤啓先生
- File02 門前立地でかかりつけ薬局の存在感を打ち出すベテラン薬剤師 「スズキ薬局」広島県広島市／鈴木荘司先生
- File01 老舗の歴史を通じた地域密着経営 「アツミ薬局」静岡県浜松市／渥美洋平先生



田辺製薬販売株式会社の情報サイトでは
薬剤師の皆様のためのコンテンツ「薬剤師
トレンドBOX」をお届けしています。

薬剤師としてのこれからの生き方、仕事の在り方を考
えるうえで「知っておいて良かった」と思えるような話題か
ら、将来の可能性を秘めた最新のトピックスなど、バラ
エティーに富んだコンテンツをお届けしていきます。

バックナンバー

- #11 ヘルスケアや介護予防・リハビリ的観点からも注目！ 薬局が仕掛けるノルディック・ウォークの可能性
- #10 異常気象で服薬指導のあり方が変わる!? “気象薬学”という新たな社会薬学的アプローチ
- #9 薬局が“患者に寄り添う”ツール拡充に注目 アルコール体質検査サービスきっかけに、期待膨らむ薬局機能拡大
- #8 「ケアカフェ」での地域のケア事情をリード！ 各地に広がる新しい多職種交流の可能性
- #7 “昭和の薬”も発見…!? 実は幅広い問題はらむ残薬問題
- #6 インバウンドが薬局の国際化を後押し!? 薬剤師業務にも高まる多言語対応
- #5 災害対策で鮮明化する 薬局・薬剤師の地域活動の可能性
- #4 医薬品ネット販売解禁の“その後” まだまだネットで薬を積極的に買うとは考えにくい!?
- #3 業務の見える化で薬局が未来の薬剤師に働きかける場に～可能性広げる子ども薬剤師体験
- #2 少子高齢社会のもう一つの可能性～身近な子育て支援で地域に切り込む!
- #1 2020年東京五輪で薬剤師にも脚光が!?

スマートフォン・タブレットを
お持ちの方は 右記QRコードにて
簡単にアクセスできます。



第49回 日本薬剤師会学術大会 展示ブース出展のご報告

弊社の展示ブースにも多くの先生方にお立ち寄り頂き、誠にありがとうございました。
今回、弊社の展示ブースは「かかりつけ薬局」をコンセプトに、田辺三菱製薬のヘルスケ
ア部門と協力し、ジェネリック医薬品とOTC医薬品のご紹介をさせて頂きました。
患者さん向け資材の紹介や、最近、話題に上がることが増えつつあるフレイルについて
のDVD上映を実施し、多くの薬剤師の先生方に血圧手帳や疾患ごとの患者指導箋を
中心に資材類をお持ち帰り頂き、ブース展示を盛況のうちに終えることができました。
今後も展示会では、薬剤師の先生方の日々の業務をサポートができるように有益な情
報や資材のご提供に取り組んでまいりますので、引き続き、宜しくお願い致します。



トワの

患者さん向け説明資材

くすりのあしたを考える。



「どんな病気なの?」「ジェネリックってどんな薬?」「もっと飲みやすい薬ってないかしら?」…
東和薬品では、患者さんとのコミュニケーションの場面で活用いただける資材を
数多くラインナップしています。

どんな病気なの?
毎日の生活で気をつけることは?

TOWA Mini Clinic Series

病気の治療やセルフケアのポイントを解説した冊子です。
幅広い領域を網羅しています!

糖尿病	高尿酸血症・痛風	花粉症
高血圧	骨粗鬆症	小児ぜんそく
脂質異常症	うつ病	
脳梗塞	統合失調症	



(B6判)

※冊子によって項目は異なります。

がん治療中の食事で
気をつけることは?
どんな運動を心がければいいの?

がん患者さんの栄養と運動

日常生活の中でがんの再発を抑えてより良
い生活をするための栄養や運動の工夫をま
とめた冊子です。

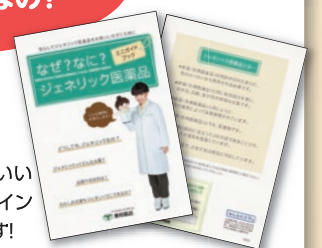


(B6判)

ジェネリックってどんな薬?
品質や効き目はどうなの?

なぜ?なに? ジェネリック医薬品

安心してジェネリック医薬品をお使いい
ただための冊子です。裏表紙はポイン
トだけ説明できるようになっています!



(A5判)

もっと飲みやすい薬って
ないかしら?
OD錠ってどんな薬?

OD錠にしてみませんか? OD錠ってどんなくすり?

OD錠がどんな患者さんに便利なのか、どのように飲めばよ
いのか、などをまとめています。説明用下敷きの「OD錠にし
てみませんか?」と冊子タイプの「OD錠ってどんなくすり?」
の2種類をご用意しています!



(A5判)



(A5判2ツ折り)

OD錠の服用感見本も
ご用意しています!

口の中での溶け方を
体感していただける
見本です。
メントール味をつけ
ています。

※有効成分は含まれておりません



患者さん向け説明資材請求・お問い合わせ先

東和薬品 学術部 DIセンター

24時間受付対応



0120-108-932 FAX 06-6908-5797

トワ クスリニ

ウェブサイトでも患者さん向け説明資材をご紹介します! ▶ <http://www.towayakuhin.co.jp/forstaff/>

第50回

日本薬剤師会学術大会 開催予告

Pharmacists Practicing with Pride

～新たな時代に向けて、さらなる飛躍～

会期 2017年10月8日(日)・9日(月・祝)

会場 東京国際フォーラム、JPタワー ホール&カンファレンス

大会運営委員長:公益社団法人 東京都薬剤師会 会長 石垣 栄一

主催:公益社団法人 日本薬剤師会、公益社団法人 東京都薬剤師会

おまとめ便
事務局



NEXWAY
TIS INTEC Group

Go Beyond

URL <http://www.nexway.co.jp/>
MAIL ny_omatome@nexway.co.jp
FAX 03-5972-9131

本冊子の内容や掲載に関するお問い合わせは上記(株)ネクスウェイまでご連絡ください。